

金成垣『韓国福祉国家の挑戦』(明石書店、2022年)
出版記念オンライン研究会

日時:2022年12月19日(月) 10:30~12:30
(延長の場合も13時には終了予定)

【報告者】

金成垣 (東京大学大学院人文社会系研究科・准教授)

【司会および問い合わせ先】

加藤雅俊 (立命館大学産業社会学部・准教授)

【開催形態】

Zoomのミーティングルーム

※関係者向けの研究会ですが、外部者の方の参加も歓迎します。参加をご希望の方は、12月17日(土)までに、加藤(mkato@fc.ritsumei.ac.jp)までご連絡ください。研究会前日までに、当日のリンク先を連絡します。

先進諸国と比較すると遅れて福祉国家化を経験してきた韓国は、21世紀以降、どのような道を辿り、どのような社会問題に直面しているのか。この問いは、韓国における福祉国家の発展や比較福祉国家論に関心をもつものだけでなく、現代日本に生きる私たちにとっても重要なものである。金成垣氏は、新著『韓国福祉国家の挑戦』において、2000年代以降の韓国における社会政策および雇用政策の展開を多角的に検討し、韓国が「福祉国家的ではないもの」に向かっていることを明らかにし、その社会的帰結と理論的含意を検討している。

本オンライン研究会では、金氏から本書の概要をご紹介いただき、その後、質疑応答を行う。本研究会が韓国福祉国家の特徴を理解し、福祉国家一般の将来を批判的に検討する機会となれば幸いである。

韓国福祉国家の挑戦

金 成垣



明石書店

【共催】

- ・立命館大学人文科学研究所・重点プログラム「グローバル化と地域の多様性(diversity)」
- ・科学研究費・基盤研究(B)「多様化する社会における福祉体制の動態―日韓比較研究を通じた理論開発」
(研究代表者:松田亮三)
- ・科学研究費・基盤研究(B)「家族主義レジーム」の変容に関する国際比較研究―家族政策の多様化とその因果的背景」
(研究代表者:加藤雅俊)